そこが聞きたい!! ── 般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、2日、3日、4日の３日間、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

独居高齢者の手厚い見守り体制を

齋藤　誠（公明党）

今回の主なテーマ

▶地域での見守り活動の強化を
▶見守り総点検で効果的体制を

◆見守り体制の現状

単位自治会・民生委員・地域包括支援センターの見守りの状況は。またその連携は。

長寿健康部長 自治会では、個別訪問のボランティアグループを立ち上げたり、体制づくりを進めるなど、安全・安心な地域づくりに取り組んでいる。民生委員は、日常の見守り活動などのほか、75歳以上の一人暮らし、高齢者だけの世帯の訪問調査で安否確認をしている。地域包括支援センターは、高齢者の総合相談支援の役割を担っており、市や民生委員、地域住民と連携して課題の解決に努めている。

◆必要な方々の見守り強化

実態把握のため、市内在住の全ての独居高齢者の訪問を実施し、必要な方には、連携した見守りを強化すべきと考えるが見解は。

長寿健康部長 見守り活動がより効果的に展開できるよう、民生委員、自治会や関係機関団体と共通認識と情報共有を図り、連携して取り組んでいく。

中学生のスポーツ活動の現状は

大島　政教（無所属）

今回の主なテーマ

▶中学校のクラブ活動
▶入曽駅へのエレベーター設置

◆スポーツのクラブ活動の朝練習などで授業への支障は起きていないか

中学生のクラブ活動で、スポーツ活動は生徒の心身の成長などに重要な役割を果たしているが、朝練習の時間が長く授業の妨げになっている部分も見受けられるとして、長野県教育委員会が設置した、学者、医師なども参加した検討委員会から、このほど報告書が出された。長すぎる練習時間などを見直し、生徒の心身の健全な発達と授業の妨げにならないことを求める方向で、県民の意見を聞き、今後１年かけて検討していくとの新聞報道が11月14日にあった。

①クラブ活動への教育委員会の指導方針は。
②土・日曜日の練習は行われているか。

学校教育部長 ①勝敗や結果のみにこだわることなく、生徒一人ひとりにとって、学校生活に潤いと活力を生み出し、中学生期のかけがえのない思い出となるよう指導している。
②休日の練習は、１回の平均練習時間であるが、３時間程度となっている。

非婚の母から生まれた子ども達への差別の解消

高橋ブラクソン久美子（無所属）

今回の主なテーマ

▶電気料アップの現状と対策
▶財産の処分：通常の処分
▶譲渡した消防財産の処分

◆結婚せずに子育てしている世帯の状況

保育所、幼稚園、市営住宅で対象児童のいる非婚世帯数は。

福祉こども部長、学校教育部長、建設部長

保育所では40世帯、幼稚園では４世帯、市営住宅は４世帯である。

◆現在、非婚のために寡婦控除の恩恵のない世帯とその影響

保育料、幼稚園授業料などや市営住宅の家賃への影響は。

福祉こども部長、学校教育部長、建設部長

保育料では母子世帯数が12世帯で、影響額の合計は月額約93,000円。幼稚園では授業料などについて４世帯ともに影響はない。市営住宅も４世帯とも家賃の増減は生じない。

◆市長の決断でできる非婚家庭に寡婦控除

「みなし寡婦控除」を適用し、保育料、幼稚園料、市営住宅の家賃を軽減してほしい。見解は。

市長 基本的には税制上の問題として捉えており、市の単独事業としての対応は、十分検討していく必要がある。

地域医療体制の充実・市内病院移転事業計画

太田　博希（志政会）

今回の主なテーマ

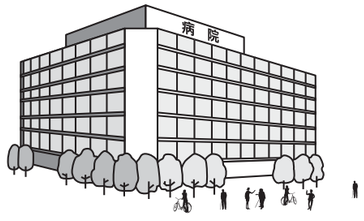
▶国保・後期高齢者医療の今後
▶成人病予防と医療費抑止策
▶救急医療をどう充実させるか

◆市内鵜ノ木にある病院の移転整備計画

①今後の整備計画は。
②地域医療体制の充実から、新たな病院に市が期待していることは何か。
③地域の活力を保つためには、医療・介護を受けられるという安心感が欠かせない。考えは。

長寿健康部長 ①現在の約２倍の建物規模にし、救急受け入れの拡充、高度専門医療、ヘリポートなど、地域の中核病院としての機能を備えた施設で29年秋に開設すると聞いている。
②この病院は16年に埼玉県から地域医療支援病院の指定を受け、地域との連携に努めている。このたびの移転増床で、今後一層市内の医療機関との連携が強化されるため、市でも支援、協力を行っていく。

市長 ③病気になったとき、体制が整った医療機関が近くにあると心強い。今回の移転・増床で、救急医療の患者受け入れ態勢がさらに充実すること、さらには、今までも紹介患者の積極的な受け入れなど、地域医療に貢献されている功績は非常に大きいと思っており、地域の医療機関とのさらなる連携に期待している。



ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。☎04-2953-1111 内線3313